



鈴鹿市立明生小学校

明生の旗高く

< 学校教育目標 >

地域とともに
明るく元気に生きる
明生の子

6年生を送る会開催

2月21日、6年生を送る会が行われました。全学年が体育館に入って、在校生の出し物、そして卒業する6年生の出し物をお互いに見合いました。在校生からは6年生への感謝の気持ちを表現し、6年生からは在校生にありがとうの気持ちとこれからの明生小学校を支えてほしいというメッセージを伝えるものでした。

在校生からの出し物や飾りつけは3学期に入り、クラスや学年で相談し、練習や準備を重ねてきたものです。6年生は卒業式で歌う楽曲を披露しました。6年生は練習途中ですが、気持ちが伝わるような優しい歌声でした。

全体の運営は、来年、明生小学校を引っ張っていく5年生が行いました。自信に満ちた運営でした。ありがとうございました。頑張れ明生っ子！！



ありがとうございました、熱気球搭乗体験

2月22日、念願の熱気球搭乗体験が行われました。おやじの会の皆さんの協力、朝日ガスのバルーンクラブの方々に実施依頼をしていただき、実現しました。

感染症拡大が始まって、実施を長期にわたり見合わせてきた行事でした。今回は3年ぶりの実施で、4年生、5年生、6年生の子どもたちが搭乗させていただきました。搭乗前におやじの会の皆さんからは、熱気球の仕組みをわかりやすく教えていただきました。また、おやじの会が地域で明生小学校を支援していく意気込みも説明いただきました。

熱気球は校舎よりも高く上昇して、普段目にする事ができない空からの風景を堪能することができました。子どもたちからは大きな歓声が上がり、気持ち良さがうかがえました。協力をいただいた皆さん、ありがとうございました。



【おしらせ】

学校での活動の様子を学校ホームページでも紹介しています。ぜひご覧になってください。

ボランティアの皆さん、ありがとうございました

3月2日、3日、地域や学校で見守りやボランティアの方々に、子どもたちからお礼の花鉢とメッセージを手渡しました。ご都合のつかない方もたくさんおり、全員の方々に、感謝の気持ちを伝えることができず申し訳ありませんでした。しかし、たくさんの方に支援や見守られているという事を再認識しました。

感染症拡大防止対応で、今回も集合形式をとることができませんでした。お集まりいただく日を2日間午前・午後に分散し、実施をしました。当日は少人数で、皆さんと子どもたちが話をされている様子もみうけられました。ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひします。



メディア時間の自己目標(分/日)

	5/19-5/25	6/18-6/24	9/21-9/27	11/21-11/27	3学期
1年生	85	91	80	84	78
2年生	95	97	103	89	87
3年生	94	109	116	110	94
4年生	111	107	112	117	115
5年生	223	173	175	143	132
6年生	213	126	252	274	233

今年度最後の「学力パワーアップ週間」

1年間「学力パワーアップ週間」に合わせて、学習や家庭読書の取組、ありがとうございました。

お手伝いや読書、運動についてコメント記入の様子が見受けられました。楽しそうなエピソードもありました。おうちの方との会話の様子も感じられます。スマホやゲームから離れておうちの方と一緒に過ごす時間をぜひいろいろな機会にとってみてください。

学習時間の自己目標(分/日)

	5/19-5/25	6/18-6/24	9/21-9/27	11/21-11/27	3学期
1年生	27	26	32	28	37
2年生	37	41	35	35	33
3年生	36	34	43	37	35
4年生	41	30	42	45	46
5年生	34	38	32	39	45
6年生	46	36	31	39	32

子どもたちの学習時間とメディア時間のバランスについて、うまくいかない場面もあり悩んでいる様子もうかがえます。学年が一つ上がることで子どもの自主性に任せることも増えてくると思いますが、まだまだ家庭でのおうちの方の存在は大きいものがあります。家庭での約束やルール作りを、ぜひ子どもたちと一緒に考えていただければと思います。

学校だより12号からアンケートの集計、分析を通して

アンケートを通して明生小学校（おうちの方、地域の方、教職員）が協働して取り組んでいきたいことをまとめました。

子どもたちの意欲や気持ちの低下や不安が大きくなっていることを解消、向上するために、

- ・自己肯定感、自己効力感を醸成していきます。
(学習面、学校生活の中で) (家庭生活の中でも) (地域の中でも)
- ・おうちの方と一緒に過ごす時間、機会を増やし、楽しい時間を過ごしてください。
- ・地域の方からの声掛けは子どもの安心につながります。継続した取り組みをお願いします。

振り返り欄で、子どもたち、保護者の皆さんからは、「学習」「テレビ・動画・ゲーム」「読書」についてのコメントが書かれていました。子どもたちは「計画するけれどうまくいかない」、保護者の方からは「もっと計画的に取り組んでほしい」という声がたくさんありました。

そこで間もなくやってくる冬休みに向けて、

「学習」時間を自分なりに計画、実行してみる

「テレビ・動画・ゲーム」時間を自分なりに計画、実行してみる

うまくできていること、計画できていることをお子さんと話をしていただき、毎日の冬休みの生活の振り返りを一緒にしていれば幸いです。

ゲーム機やテレビから少し目を離して、ご家庭で「読書」に親しむ時間を！！

ぜひ保護者の方からのおすすめ本を話題にいただき、冬休み中の「読書」時間を子どもたちと共有していただければと思います。楽しい時間にしていただきたいと思います。有意義な冬休みを、お子さんとお過ごしください。

なかなかテレビ、動画、ゲーム時間を減らすことは難しい様子が今回の取組結果からもうかがえます。

学校運営協議会の動き

学校の教育活動について評価、助言をいただきました

今回は、保護者の皆様や子ども達のアンケート、教育活動の実績をもとに、教職員で成果と課題をまとめたものを委員の方々に見ていただきました。さらに本年度の教育活動全般について、運営協議会委員の方々に様々な視点から質問していただくものでした。今後、委員の方々のご意見を参考に、来年度の教育活動の改善策として学校でも考え、提案していきます。3月には「学校関係者評価」として地域の方、保護者の方にご覧いただける予定になっています。

＜学校予定＞

朝の読み聞かせ（1、2年生対象）3月13日

卒業式3月17日

修了式3月24日

避難訓練実施-東日本大震災を教訓にして-

3月11日、避難訓練を実施しました。今回は大地震を想定しての避難でした。休憩時間で過ごしていた場所から避難経路を通り、運動場での点呼、行動についても再度確認をしました。

「お・は・し・も」はいつもの避難訓練と同じですが、もう一つ、今回の訓練では想定外のことが起こる可能性があることを学びました。一人ひとりが、いのちを守る行動をしっかりとる必要があります。また、大きな学年の子どもたちが、小さな学年の子どもたちを励ましたり指示をしたりする場面が今回の訓練で見られました。頼もしく、そして成長を感じました。

東日本大震災を教訓にしながら、南海トラフ地震の知識、身近な場所での避難行動について学習をしています。事前に防災ノートや動画を使って意識を高くしていきました。ご家庭でも話題にしていただければ幸いです。



みなさまには、お知りおきいただくとともに、ごたいおうほうよろねがいた御対応の方、宜しくお願い致します。

<http://www.edu.city.suzuka.mie.jp/esmeisei/>

TEL:059-378-4320 FAX:059-378-1758